

④	③	②	①
<p>おししょうがつに すごろくで あそぶことが できます。</p>	<p>六</p>	<p>一</p>	<p>さんすうの じかん</p>

「かいせつ」

文しょうの つぎの ばしよに かかれて  
います。

① きょうは、さんすうの じかんに、さいころを  
つかって べんきょうしました。さいころには  
六つの かずが かいて あります。② いちばん  
小さい かずは 一で、いちばん 大きい かず  
は 六です。③ 一と 六は うちおもてに なっ  
て います。④ さいころを つかうと、おしよ  
うがつに すごろくで あそぶことが できます。

③	②	①
しゃしん どうぶつや こん虫の	たな ある むずかしい 本の たくさんの 字が かいて	ある たくさんの 本が おいて

「かいせつ」

文しょうの つぎの ばしよに かかれて います。

① がっこうには たくさんの 本が おいて あります。としようが あります。入り口の そばに、② たくさんの 字が かいて ある むずかしい 本の たなが あります。その となりに、③ どうぶつや こん虫の しゃしんが たくさんの のって いる 大きな むずかんが おいて あります。



④	③	②	①
できる すぐろくで あそぶことが おししょうがつに	一	六	さんすうの じかん

「かいせつ」

文しょうの つぎの ばしよに かかれて います。

① きようは、さんすうの じかんに、さいころを つかって べんきようした。さいころには 六つ の かずが かいて ある。② いちばん 大きい かずは 六で いちばん 小さい かずは 一だ。③ 一と 六は うらおもてに なって いる。④ さいころを つかうと、おししょうがつに すぐろくで あそぶことができる。

④	③	②	①
たな ある たくさんの 字が かい いて ある むずかしい 本の	しゃしん しょくぶつ や こん 虫の	ある たくさんの 本が おい いて	がっ こう

「かいせつ」

文しょうの つぎの ばしよに かかれて います。

①・② がっこうには たくさんの 本が おいて あ  
 る としよしつが ある。入り口の そばには、  
 ③ たくさんの 字が かい いて ある むずかしい本  
 の たなが ある。その となりには、  
 ④ しゃしんが たくさん のつ  
 ぶつや こん虫の しゃしんが  
 大きい むずかんが おいて ある。



③	②	①		
ア	石の 下の 下や  水草の 中	けいすけ	たくや	ぼく

「かいせつ」

(1)と(2)は文しょうの つぎの ばしょにかかれて います。

① ぼくは きのう、たくやと けいすけと 川へあそびに いきました。川には ざりがにがいました。ぼくたちは ざりがにを つかまえて 虫かごに ② 入れました。ざりがには、石の下や 水草の 中に かくれていました。

(3) ざりがにに きづかれないように しずかに 手を のばす ようすを あらわす ことばが 入ります。



③	②	①		
イ	石の 下の 下や 水草の 中	あきら	ゆうき	ぼく

「かいせつ」

①と②は文しょうの つぎの ばしょにかかれて います。

① ぼくは きのう、ゆうきと あきらと川へあそびに いった。川には ざりがにが いた。ぼくたちは ざりがにを つかまえて 虫かごに入れた。② ざりがにには、石の 下や 水草の 中にかくれて いる。

③ ざりがにが にげない うちに すばやく手を のばす ようすを あらわす ことが 入ります。